

企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」の開催結果について

展覧会名	フジフィルム・フォトコレクション展		
会期	平成29年11月23日(木・祝)～12月24日(日)	※毎週月曜日休館	
会場	鳥取県立博物館 第1特別展示室		
出品点数	作品101点		
出品作家数	101作家		

1 事業概要

富士フィルム株式会社が所蔵する日本を代表する101人の写真家が撮影した日本写真を語る上で欠かせない選りすぐりの1枚を集めたコレクションを紹介。写真を取り上げた企画展としては11年ぶりの開催。多くの写真家によって築き上げられた日本の写真史と写真界の発展の軌跡を辿る教科書的な展示を行った。また、鳥取県出身の塩谷定好、植田正治、田淵行雄、岩宮武二、杵島隆の作品も含まれており、彼らの表現の特質を、日本の写真史全体から俯瞰する機会となった。

2 開催結果

(1) 展覧会入館者数 2,961人 (目標4,000人)

博物館と地元テレビ局(TSK)とで実行委員会を組織して運営を行った。そのため、CMや情報番組での生中継など、テレビ媒体を通じた広報が大々的に実施できた他、博物館、テレビ局それぞれのホームページで積極的な広報を行ったことにより、写真関係者、写真愛好家など絵画展とは異なる来館者層が多く見受けられた。一方で、通常の企画展では無料となっている70歳以上や大学生を有料としたことが影響したためか、これらの年代の入館者数が伸び悩んだ。さらにテレビ以外での広報が十分に行われなかったことも影響してか、入館者数は目標入館者数には達しなかった。なお、県内の小中高校からの団体入館は5校計296名であった。

(2) 関連事業参加者数

①スペシャルギャラリートーク(富士フィルム宣伝部山本佳之氏)(11/23)	62人
②特別講演会「絵になった写真、写真になった絵」(11/25)	47人
②アートシアター「ヴィヴィアン・マイヤーを探して」(12/9)	111人
③ギャラリートーク(会期中に1回実施)(12/2)	37人

(3) 反響(入館者アンケートから)

- ・ギャラリートークが一人ひとり丁寧に解説いただき、写真の無味が一層深まりました。
- ・写真が趣味。日本の歴代の写真が見れて良かった。11/23の解説が良かった。
- ・展示物の説明内容が分かりやすかった。
- ・みんな美しい写真ばかりでした！！
- ・写真の素晴らしさを知れた。また来てみたい。
- ・写真の可能性、記録性を改めて感じた。
- ・写真が好きなので、色んな写真が見られて良かったです。特に、自分が生まれる以前に撮られた写真に興味を惹かれました。

▼会場風景・鑑賞風景



スペシャルギャラリートークの様子



小学生たちの鑑賞の様子



会場風景の様子



学校来館の様子



ピンホールカメラの様子



小学生を対象としたギャラリートークの様子

企画展「モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで」の開催結果について

展覧会名	「モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」
会 期	平成30年2月3日(土)～3月18日(日) [43日間]
会 場	鳥取県立博物館 2階 第1・第2特別展示室

1 事業概要

近現代美術の優品を所蔵する福岡市美術館のコレクションの中から選りすぐりの76点を紹介することを通じて、20世紀における「モダンアート」という営みを再確認し、その成果を検証することを試みる展覧会。コレクションの単なる通史的、地誌的介绍にとどまらず、作品どうしの共通点や関連性により6つの章にわけ、新しい視点から作品を紹介した。

2 開催結果

(1) 企画展入場者数 5,693人 (目標 7,000人)

- ・美術館連絡協議会のネットワークにより、全国4会場を巡回する展覧会となったが、読売新聞地方版への特集記事の連載に加えて、NHKへの出演や、テレビCMの集中的な投下、新聞広告の回数増加になど戦略的な広報活動を行った。
- ・展覧会終盤になると、近隣の学校からの来場が増えていったが、距離の離れた学校からの反応が薄かった。

(2) 関連行事参加者数

内 容	参加者数
① 特別講演会Ⅰ「福岡から再訪するモダンアート」	52人
② アーティストトーク「自作を語る」	48人
③ 担当学芸員によるギャラリートーク(2回)	67人
④ アートセミナー「モダンアートとその外部」	30人
⑤ アートセミナー「社会とアートと近代(モダン)について」	12人
⑥ 特別講演会Ⅱ「描かれた身体：自分のからだ、他者のからだ」	34人

(3) 反響 (来館者アンケートから：回答数1,048人)

① 展覧会満足度

「大変よかった」「よかった」とする意見が合わせて94.6%と好評であった。

② 感想(主なもの)

- ・実物を見たことがなかった作品を実在に目で見ることができ、ポスターや本で見た時とは全く違った印象を受け、感動した。
- ・間近で鑑賞することができ、とても贅沢なことだと思いました。子ども達と感じたことを小声で話しながら見ましたら、子どもの想像力の豊かさに驚きの連続でした。よっぽど私よりも色々なことを感じ取っていて、とても楽しい一時になりました。
- ・普段は気にしない日常の風景も良く見れば芸術になる事に感動した。
- ・理解が難しいモダンアートですが、章ごとに時代の区切りや作品の特徴が説明されていて、とても分かりやすかった。作品はそれぞれに不思議さや意味深さがあり、そこが面白く感じました。

【写真】



開会式の様子



レセプションの様子



展示会場風景



高校生の鑑賞授業



ギャラリートーク



柳幸典氏によるトーク「自作を語る」

自然展示室「自然の窓」

- ・平成28年12月7日～平成29年5月10日
日本鉱物科学会選 日本の石“ひすい” (田邊)
- ・平成29年5月11日～平成29年7月7日
はねのミニ博覧会－企画展「つばさの博覧会」プレ展示－ (川上)
- ・平成29年7月8日～平成29年9月12日
つばさをもった動物にちなんだ鉱物・化石 (田邊)
- ・平成29年9月15日～平成29年12月13日
Youはどうしてここに－植物がこの場所にある理由－ (清末)
- ・平成29年12月14日～平成30年5月10日
ダイオウイカ プラスティネーション標本 (一澤)

歴史・民俗展示室「歴史の窓」

- ・平成29年3月22日(水)～平成29年6月4日(日)
資料でみる『鳥取藩研究の最前線』展(来見田)
- ・平成29年6月6日(火)～平成29年8月27日(日)
戦国時代の古文書(山本) ※前期～7/9(日), 後期～7/11(火)
- ・平成29年8月29日(火)～平成29年10月22日(日)
新収蔵資料－吉村撫骨旧蔵の「郷土玩具図譜」－(福代)
- ・平成29年10月24日(火)～平成30年1月8日(月・祝)
岩成家資料の世界(大嶋)
- ・平成30年1月10日(水)～平成30年3月25日(日)
奈良国立博物館から里帰り 因伯の仏教遺物(酒井、山本)
- ・平成30年3月27日(火)～平成30年5月6日(日)
青谷横木遺跡の女子群像(鳥取県埋蔵文化財センター)

常設展の展示概要(美術部門)

■1階美術常設展示室

	テーマ
4月5日(水)～5月21日(日) コレクション展Ⅰ	民藝運動とのかかわりのなかで ～リーチ、濱田、岡村、生田を中心に～
5月24日(水)～7月17日(月・祝)コレクション展Ⅱ	クロッシング！Ⅰ 土方稲嶺×辻晋堂
7月20日(木)～9月12日(火)コレクション展Ⅲ	クロッシング！Ⅱ 物部隆一×瀬戸浩
9月15日(金)～10月29日(日)コレクション展Ⅳ	クロッシング！Ⅲ 國領経郎×杵島隆
11月1日(水)～12月17日(日)コレクション展Ⅴ	クロッシング！Ⅳ 伊谷賢蔵×尾崎悌之助
12月20日(水)～2月12日(月・祝)コレクション展Ⅵ	クロッシング！Ⅴ 菅 楯彦×根本幽峨
2月15日(木)～4月10日(火)コレクション展Ⅶ	クロッシング！Ⅵ 前田寛治×植田正治

■2階近代美術展示室(第3特別展示室)

	テーマ
7月15日(土)～8月27日(日)テーマ展示Ⅰ (夏休み子供向け企画)	Art Diving！ —作品という海へ潜ってみよう！—
10月5日(木)～11月12日(日)テーマ展示Ⅱ	鳥取藩と絵師たち
11月23日(木・祝)～12月24日(日)テーマ展示Ⅲ ※会場は第2特別展示室	とっとり美術散歩Ⅰ 写真・版画 ※企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」 に併せて当館所蔵写真コレクションを紹介
11月23日(木・祝)～1月8日(月・祝)テーマ展示Ⅳ	とっとり美術散歩Ⅱ 日本画・書・工芸
2月17日(土)～3月18日(日)テーマ展示Ⅴ	とっとり美術散歩Ⅲ 油彩画・彫刻

※平成29年度は5月24日スタートのコレクション展Ⅱ以降、別紙のとおり来場者アンケート「あなたのお気に入りの1点を教えて下さい！」を実施している。アンケート結果は別紙を参照。

別紙：美術部門常設展示で実施している来場者アンケートについて

実施しているアンケート用紙

平成29年度美術部門コレクション展Ⅱ	
あなたの「お気に入りの1点」を教えてください！	
今年度の美術部門コレクション展示では、あなたの「お気に入りの1点」をお聞きするアンケートを行いません。回答いただいた内容は、来年度の企画展「Our Collections!(仮題)」(平成31年2月16日～3月10日)の展示に反映します。総数約9千点にのぼる当館の美術コレクションのなかから選ぶ、あなたのお気に入りの1点を教えてください。	
鳥取県立博物館	
キャプション横の番号を書いてください	選んだ理由
	NO.
●よろしければ、お客様のことについて教えてください。 ※あてはまる答を一つ選び、数字を○で囲んで下さい。 年齢は 1: 20歳未満 2: 20代 3: 30代 4: 40代 5: 50代 6: 60代 7: 70歳以上 性別は 1: 男性 2: 女性 お住まいは 1: 県内東部 2: 県内中部 3: 県内西部 4: 島根県 5: 兵庫県 6: その他()	
●その他、当館の美術コレクションや展覧会へのご意見、期待することなど、ご自由にお書きください。	

●コレクション展V「クロッシング！ 伊谷賢蔵×尾崎悌之助」のアンケート結果について

お気に入り投票1位～5位（アンケート回答枚数：58枚）

- 1位(9票) 尾崎悌之助「山陰海濱」
- 2位(8票) 尾崎悌之助「赤煉瓦と車輪」
- 2位(8票) 伊谷賢蔵「室内裸婦」
- 4位(7票) 尾崎悌之助「石仏への夢」
- 5位(5票) 伊谷賢蔵「梅」

意見欄より(おもな意見)

- ・自然風景が好き。
- ・色づかいが明るく、はっきりしている。
- ・きれいだったから。
- ・シンプルな構図や色彩に浮かぶ石仏の表情が印象的。

●コレクション展VI「クロッシング！ 根本幽峨×菅楯彦」のアンケート結果について

お気に入り投票1位～5位（アンケート回答枚数：47枚）

- 1位(9票) 根本幽峨「巨大黒図」
- 2位(7票) 根本幽峨「常磐雪行図」より
- 3位(6票) 菅楯彦「春宵宜行」
- 4位(4票) 根本幽峨「源氏物語図 -若菜上-」
- 4位(4票) 根本幽峨「布袋図」

意見欄より(おもな意見)

- ・遊び心があって面白い。
- ・今の季節にピッタリ！お母さんに子供がくっついているのが、かわいらしい。
- ・墨で上手に描かれて温かみを感じる。
- ・猫とやわらかい顔をした女性が素敵。

●コレクション展VII「クロッシング！ 前田寛治×植田正治」のアンケート結果について

お気に入り投票1位～5位（アンケート回答枚数：65枚）

- 1位(9票) 前田寛治「メーデー」
- 2位(8票) 植田正治「パパとママと子どもたち」
- 2位(8票) 前田寛治「ダリヤ」
- 4位(6票) 植田正治「案山子」
- 5位(5票) 植田正治「ボクのわたしのお母さん」

意見欄より(おもな意見)

- ・今にも動き出しそうな労働者等の躍動が感じられた。
- ・家族の温かさがよく伝わったから。
- ・背景の荒涼とした感じと花のコントラストがよい。
- ・(作品の表情が)面白かった。

※定員欄が空欄のものは、定員の設定がないものである。

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数		
移動博物館	計2件					943		
	自然・人文部門	鳥取県西部に関わる明治・大正・昭和の広告と鳥取の化石	ヴィステヒえづ	8月18日(金)～8月28日(月)		820		
		明治・大正・昭和の広告、鳥取の化石、鳥取県の希少な動植物	北条歴史民俗資料館		10月7日(土)～10月18日(水)		123	
移動美術館	計2件					2,231		
	美術部門	鳥取県立博物館絵画コレクション展 異国の風景 光と風のきらめき	石谷家住宅	6月1日(木)～6月29日(木)		1,728		
		鳥取県立博物館絵画コレクション展 とっとり美術散歩-20世紀洋画編-	日南町美術館		9月24日(日)～10月8日(日)		503	
学芸員派遣	計42件				250	1,997		
	自然部門	小計18件				170	551	
		オカヒジキ戻ってこいこいプロジェクト	岩美町熊井浜		5月24日(水)		28	
		NCNケーブルテレビ現地収録	岩美町熊井浜・東		6月2日(金)		2	
		「親子で楽しみながら虫とり競争」講師	若葉台小学校 わかばホールおよび校庭周辺		7月8日(土)		82	
		「昆虫の世界」講演会	鳥取市こども科学		7月15日(土)		30	
		鹿野学講座「鹿野町の動物はすごい！」講師	鹿野町トレーニングセンター(鹿野地区公民館)		7月21日(金)		50	
		シカとわたしたち	渡辺美術館		7月22日(土)	25	35	
		あっちこっちコウモリ!	渡辺美術館		7月23日(日)	25	25	
		日本にも恐竜がいた!	渡辺美術館		7月28日(金)	25	45	
		日本の恐竜について	湯梨浜町立図書館		7月29日(土)	15	9	
		山歩き自然観察会	三朝町田代地区		7月30日(日)		10	
		鳥取砂丘の自然(特に植物)について知識を広げる	鳥取砂丘		9月4日(月)		28	
		小学校生活単元学習「めざせ! こんちゅうはかせ」講師	鳥取県立白兎養護学校		9月5日(火)、8(金)、28(木)	10	10	
		ちびっ子砂丘レンジャーへの道	鳥取砂丘・多鯨ヶ池		9月10日(日)		41	
		里地里山モニタリング調査講習会	なぎさ交流館(岩美町)		9月24日(日)	30	24	
		ウスイロヒョウモンモドキ保全活動	鳥取市佐治町余土		10月15日(日)		36	
		ちびっ子砂丘レンジャーへの道発表会	サンドパル		10月29日(日)		61	
		講演「生物多様性の保全と私たちの暮らし」	鳥取市立中央図書館		11月5日(日)	20	11	
		散策講座「春の庭～万葉の植物めぐり～」	因幡万葉歴史館		3月17日(土)	20	24	
		人文部門	小計11件				80	779
			古文書解説ボランティア東中西部例会	鳥取県立博物館、倉吉博物館、山陰歴史館ほか		毎月		266
			鳥取県中部地震と文化財レスキュー	倉吉市文化活動センター		5月28日(日)		20
			古文書を読む会	みささ図書館、倉吉博物館		6月13日(火)ほか3回		80
			米子人生大学講演「古文書に見る中世の西伯者」	米子市美術館		6月19日(月)		168
			縄文土器づくりと古代食体験	智頭町埋蔵文化財センター		7月27日(木)	30	23
			縄文土器づくりと古代食体験	智頭町埋蔵文化財センター		8月24日(木)～8月25日(金)	30	18
			講演「中世の戦乱に見る鳥取・岡	岡山県立博物館		8月26日(土)		46
			H29倉吉生涯学習講座「江戸時代鳥取の温泉と関金」	倉吉交流プラザ		9月16日(土)		50
			身近な歴史講座「幕末の泊一三枝真洞を中心に」	泊公民館		10月18日(水)		40

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数	
		第9回日野町おしどり学園「鳥取県日野町の民俗」	日野町公民館	1月19日(金)		42	
		木とねっこおさんぽ会「縄文の手形づくり」	みささ村公民館	2月8日(木)	20	26	
	美術部門	小計13件					667
		思索と表現	博物館会議室, 博物館展示室	5月29日(月)		6	
		〔ワークショップ〕「光る絵の具で宇宙をつくろう！」	境港市中浜公民館	8月2日(水)		40	
		旅するムサビin大山「紙コップでArt」	大山町立中山みどりの森保育園	8月24日(木)		36	
		コレクション宅配便	イオン鳥取店	8月29日(火)		73	
		コレクション宅配便	溝口公民館	10月20日(金)		40	
		コレクション宅配便	大山町立大山中学校	12月1日(金)		64	
		コレクション宅配便	三朝西小学校	12月5日(火)		98	
		コレクション宅配便	北栄町立北条小学校	12月8日(金)		71	
		鳥取県ジュニア県展ギャラリーツアー	米子市美術館	12月17日(日)		15	
		コレクション宅配便	鳥取市立面影小学校	1月19日(金)		75	
		コレクション宅配便	鳥取市立面影小学校	1月30日(火)		89	
		〔ワークショップ〕【美和小学校 学童保育】	鳥取市立美和小学校	2月28日(水)		25	
		湯梨浜町泊地域一人暮らし高齢者の集い)ワークショップ マグカップづくり	湯梨浜町保健福祉センター「つわぶき荘」	3月6日(火)		35	
学芸員派遣 (教員用講師・指導助言)	計16件				20	262	
	自然部門	小計3件				20	26
		教員免許更新講習	県立博物館内	7月9日(日)	20	20	
		学校内植栽樹木の教育利用相談	岩美町立岩美北小学校	7月31日(月)		3	
		「白兔ふれあいの森」の教材開発(植樹可能な樹木の選定等)	鳥取県立白兔養護学校	1月30日(火)		3	
	美術部門	小計13件					236
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	4月11日(火)		6	
		東部地区幼稚園教員、保育教諭、保育士等合同研修会	人材福祉センター	6月9日(金)		98	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	6月21日(水)		6	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	7月18日(火)		6	
		八頭郡小学校教育研究会 音楽・図画工作研究部 夏季研修会	博物館会議室	7月31日(月)		20	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	8月22日(火)		6	
		〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	9月7日(木)		6	
		南部町立すみれ保育園 保育士研修会	」南部町立すみれ保育園	9月14日(木)		15	
		〔面影小学校 校内授業研究会〕指導助言	鳥取市立面影小学校	11月1日(水)		25	
		〔面影小学校 図工部研修会〕講師	鳥取市立面影小学校	11月29日(水)		10	
鳥取市小教研図画工作部会授業研究会指導助言		鳥取市立美保小学校	12月15日(金)		20		
〔面影小学校 図工部授業研究会〕指導助言	面影小学校	12月20日(水)		12			
〔「旅ムサ スティ in 大山」作品展〕展示指導	大山町公民館	3月13日(火)		6			

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
教員向けイベント	計1件					64
		教員のための博物館の日	館内各所	7月28日(金)		64
普及講座・講演会等	計119件				6,410	3,979
	自然部門	小計19件			525	513
		《野外観察会》鳥取県生物学会員と歩く「生物観察会」	樗谿公園～太閤ヶ平(鳥取市)	5月14日(日)	30	40
		《天体観望会》春の星を見る会(講師:多賀利寛(鳥取天文協会))	博物館前庭	5月14日(日)		25
		《野外観察会》兵庫古生物研究会とのコラボ企画!「化石をさがせ!」(講師:兵庫古生物研究会代表:岸本眞五氏)	若桜町春米	5月21日(日)	15	13
		《自然講座》企画展ギャラリートーク「つばさの博覧会」	博物館展示室	7月16日(日)		28
		《自然講座》顕微鏡で楽しむマイクロの世界	博物館会議室	7月22日(土)	30	25
		《天体観望会》夏の星を見る会(講師:多賀利寛(鳥取天文協会))	博物館前庭	7月29日(土)		27
		《自然講座》川原の石をしらべよう!(講師:小玉芳敬氏(鳥取大学農学部教授))	和奈見橋(用瀬町)周辺の川原、用瀬町中央公民館	7月30日(日)	20	19
		《自然講座》「親子新聞教室」(企画展「つばさの博覧会」関連行事)(講師:売新聞鳥取支局 支局長 長谷川 敏子)	博物館会議室	7月30日(日)		23
		《自然講座》さわってみよう!鳥のホ	博物館会議室	8月5日(土)	20	16
		《自然講座》企画展ギャラリートーク「つばさの博覧会」	博物館展示室	8月13日(日)		50
		《自然講座》標本しらべ相談室	博物館会議室	8月19日(土)		33
		《自然講座》“浮かぶつばさ”をつくらう!	博物館会議室	8月20日(日)	20	44
		《野外観察会》秋のトンボをとろう!	とっとり出合いの森(鳥取市)	10月1日(日)	30	22
		《野外観察会》きのこを調べる会(講師:長澤栄史(日本キノコセンター 菌蕈研究所特別研究員))	大山・下山キャンプ場(大山町)	10月14日(土)	30	31
		《野外観察会》おちばの中のモンスターをさがそう!	とっとり出合いの森(鳥取市)	10月22日(日)	20	台風により中止
		《野外観察会》家族で楽しむ「しいのみさがし」と森の観察	樗谿公園(鳥取市)	11月3日(金)	20	27
		《野外観察会》はじめてのバードウォッチング	湖山池青島(鳥取市)	11月25日(土)	20	18
		《自然講座》化石レプリカをつくらう	博物館会議室	11月26日(日)	20	20
		《講演会》鳥取県生物学会講演会(講師:笠木哲也(鳥取環境大学准教授))	博物館講堂	12月2日(土)	250	52
人文部門	小計37件				1,840	1,159
		《歴史講座》建武政権・初期南朝の軍事体制と名和長年	博物館会議室	4月8日(土)	20	28
		《歴史講座》古戦場・山城・荘園を歩くー岩井庄と道竹城ー	岩美町周辺(集合:岩美駅)	5月7日(日)	20	12
		《歴史講座》縄文土器形クッキー“ドッキー”をつくらう(講師:秋山美紀(Suncl))	博物館会議室	5月19日(金)~20日(土)	20	19
		《歴史講座》鳥取漆器・佐治漆の産業と流通の変遷	博物館講堂	6月10日(土)	20	16
		《歴史講座》三朝温泉鉄道敷設計	博物館会議室	7月8日(土)	20	17
		《歴史講座》一日まるごと日本刀(午前:刀剣講座(申込不要)、午後:小刀作り(小学生のみ))	博物館会議室, 博物館前庭	7月23日(日)	20	55
		《歴史講座》縄文土器をつくらう	博物館会議室	7月30日(日)	20	14

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
		《歴史講座》近世鳥取城下町のごみ問題について	博物館会議室	8月12日(土)	20	20
		《歴史講座》巻物を作ろう	博物館会議室	8月13日(日)	20	12
		《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室, 復元民家コーナー	8月20日(日)	40	34
		《歴史講座》戦時下、倉吉周辺の軍需工場について	倉吉交流プラザ第1研修室	8月20日(日)	60	21
		《歴史講座》企画展「鳥取入府400年池田光政展」	博物館展示室	10月8日(日)		58
		《歴史講座》池田光政という人物	博物館講堂	10月9日(月)	230	90
		《歴史講座》考古資料からみた喫茶の開始と普及－鳥取の事例を中心	博物館会議室	10月14日(土)	20	15
		《歴史講座》池田光政の足跡をたずねて①～袋川でぶらり～	博物館会議室	10月15日(日)	10	雨天中止
		《歴史講座》姫路・鳥取・岡山～大名池田家のつながりとひろがり～	博物館講堂	10月22日(日)	230	59
		《歴史講座》池田光政の足跡をたずねて②～鳥取城跡をぶらり～	博物館講堂・鳥取城跡	10月29日(日)	10	21
		《歴史講座》応仁の乱と山名宗全	博物館講堂	11月3日(金)	250	77
		《歴史講座》鳥取城で鷹狩り！～諏訪流放鷹術の実演～	講堂・敷地内	11月5日(日)		210
		《歴史講座》明治時代におけるシイラ漬漁をめぐる因但間の紛争	博物館会議室	11月11日(土)	20	13
		《歴史講座》古戦場・山城・荘園を歩く－久古御牧故地－	伯耆町久古周辺	11月19日(日)	20	9
		《歴史講座》伯耆往来をあるく 下北条・由良	北栄町内	11月26日(日)	20	21
		《歴史講座》若き黄檗僧、命の手紙	博物館会議室	12月9日(土)	20	12
		《民俗講座》鳥取県の民話を聞く会	博物館展示室, 復元民家コーナー	12月17日(日)	40	5
		《歴史講座》豊乗寺所蔵の元代水墨画について	博物館会議室	1月13日(土)	20	15
		《民俗講座》たこをつくってあげよ	博物館会議室	1月14日(日)	10	12
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅰ)	博物館会議室	1月14日(日)	20	25
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅱ)	博物館会議室	1月21日(日)	20	21
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(中世編Ⅲ)	博物館会議室	1月28日(日)	20	25
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅰ)	博物館会議室	2月4日(日)	20	20
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅱ)	博物館会議室	2月11日(日)	20	20
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅲ)	まなびタウンとうはく	2月18日(日)	20	37
		《連携講座》史料が語る鳥取の歴史(近世編Ⅳ)	まなびタウンとうはく	3月4日(日)	20	28
		《歴史講座》山陰の大名と鷹狩り	博物館会議室	3月10日(土)	20	22
		《歴史講座》鳥取城下絵図の魅力と可能性を探る	博物館講堂	3月18日(日)	230	56
		《歴史講座》鳥取県と太平記	博物館講堂	3月24日(土)	250	20
		《歴史講座》伯耆往来をあるく 由良・浦安	北栄・琴浦町内	3月25日(日)	20	20
	美術部門	小計63件			4,045	2,307
		《アートシアター》よりみちアート&ちょこつとシアター「エリック・カールコレクションの上映と本のしおりをつくるワークショップ」	博物館講堂	4月1日(土)		58
		《アートシアター》若沖と江戸絵画－伊藤若沖・みんなみんな生きている	博物館講堂	4月8日(土)		27

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
		《ギャラリートーク》リーチ作品の魅力語る～その思い出とともに(講師:山本教行(陶芸家))	博物館講堂, 博物館展示室	4月15日(土)	250	118
		《講演会・トークセッション》バーナード・リーチの生涯と芸術(講師:鈴木禎宏(美術史家・お茶の水大学准教授))	博物館講堂	4月22日(土)	250	115
		《ギャラリートーク》バーナード・リーチ展夕暮れギャラリートーク	博物館展示室	4月28日(金)		6
		《アートシアター》バーナード・リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	4月29日(土)		31
		《ワークショップ》盲学校鑑賞体験「触れて鑑賞」	博物館会議室	5月2日(火)		11
		《アートシアター》貴重なSPLレコード音源と映像で楽しむ「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、柳宗悦司会・座談会」	博物館展示室	5月6日(土)	250	56
		《ギャラリートーク》バーナード・リーチ展夕暮れギャラリートーク	博物館展示室	5月12日(金)		5
		《ワークショップ》落書きばんざい!	博物館ホール・立体展示スペース	5月13日(土)		38
		《ギャラリートーク》バーナード・リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	5月20日(土)		31
		《ギャラリートーク》バーナード・リーチ展夕暮れギャラリートーク	博物館展示室	5月26日(金)		25
		《アートシアター》貴重なSPLレコード音源と映像で楽しむ「Leach、河井寛次郎、濱田庄司、柳宗悦司会・座談会」	博物館講堂	5月27日(土)	250	86
		《ギャラリートーク》バーナード・リーチ展ギャラリートーク	博物館展示室	6月3日(土)		32
		《ワークショップ》つくって遊ぼう! 巨大なバルーン	博物館展示室	6月10日(土)	12	20
		《アートシアター》バンクシー・ダズ・ニューヨーク	博物館講堂	6月17日(土)	250	20
		《アートシアター》バンクシー・ダズ・ニューヨーク	博物館講堂	6月24日(土)	250	32
		《ワークショップ》アトリエ探訪&ワークショップin琴浦	琴浦町	7月1日(土)	5	5
		《アートシアター》偉大なるオブセッションフランク・ロイド・ライト 建築と日本	博物館講堂	7月8日(土)	100	8
		《ワークショップ》光と影で風景をつくる(講師:美術作家 クワクボリョウタ氏)	博物館会議室, 博物館展示室	7月15日(土)		24
		《ギャラリートーク》「Art Diving!」アートダイビング!	博物館展示室	7月22日(土)		6
		《ワークショップ》「教員のための博物館の日!」	博物館会議室	7月28日(金)		0
		《ワークショップ》みんなでソウゾウ 絵画の中に入ってみたら?	博物館会議室, 博物館展示室	7月29日(土)	40	12
		《ギャラリートーク》[ギャラリートーク]【わくわく久松】テーマ展示「Art Diving!」	博物館展示室	8月4日(金)		12
		《ワークショップ》泥でアート!	博物館地下バックヤード	8月5日(土)		67
		《ワークショップ》素材のひろばで何つくろ?	博物館会議室	8月12日(土)		64
		《アートシアター》ユース・ノルシュテイン監督特集上映「アニメーションの神様、その美しき世界」	博物館講堂	8月19日(土)	250	86

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
		《ワークショップ》「LISTEN リッスン」映画上映と関連ワークショップ (講師:荻野ちよ(ダンサー))	博物館講堂	8月26日(土)	250	62
		《アートシアター》LISTEN リッスン	博物館講堂	9月2日(土)	250	59
		《アートセミナー》《アートセミナー》 美術館とコレクション	博物館会議室	9月9日(土)	40	1
		《ギャラリートーク》美術収蔵庫内での作品鑑賞	博物館収蔵庫	9月15日(金)		7
		《ワークショップ》粘土でアート!	博物館ホール・立体展示スペース	9月16日(土)		62
		《アートシアター》アイリス・アプフェル94歳のニューヨーカー	博物館講堂	9月23日(土)	250	55
		《ワークショップ》郡家西小学校特別支援学級生徒に対するワークショップ	博物館会議室	9月26日(火)		19
		《ワークショップ》カメラをもってまちあるき@用瀬	県内	9月30日(土)	12	10
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》 テーマ展示Ⅱ「鳥取藩と絵師たち」	博物館展示室	10月7日(土)		23
		《アートシアター》《アートシアター》 新日曜美術館シリーズ「狩野探幽 江戸の天才絵師」	博物館講堂	10月14日(土)		16
		《ワークショップ》《ワークショップ》まげわっぱづくりに挑戦!	鳥取聾学校木工室	10月21日(土)		6
		《講演会・トークセッション》《2週連続 スペシャルアートレクチャー(1)》美術と教育ー美術館の教育的役割を考える	博物館講堂	10月28日(土)	250	46
		《講演会・トークセッション》《2週連続 スペシャルアートレクチャー(2)》大阪市の新しい美術館ー30年の経緯と開館に向けて	博物館講堂, 博物館会議室	11月4日(土)	40	34
		《ギャラリートーク》テーマ展示Ⅱ「鳥取藩と絵師たち」	博物館展示室	11月11日(土)		35
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》 クロッシング!伊谷賢蔵×尾崎悌之助	博物館展示室	11月18日(土)		7
		《講演会・トークセッション》《企画展 「フジフィルム・フォトコレクション展」 関連特別講演会》絵になった写真、 写真になった絵:日本写真史とピクトリアルイズム	博物館講堂, 博物館展示室	11月25日(土)	250	47
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》 企画展「フジフィルム・フォトコレクション展」	博物館展示室	12月2日(土)		37
		《アートシアター》《アートシアター》 ヴィヴィアン・マイヤーを探して	博物館講堂	12月9日(土)	250	111
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》 テーマ展示3 とっとり美術散歩 写真・版画編	博物館展示室	12月16日(土)		14
		《アートシアター》《アートシアター》 「ウィリアム・エグルストン カラー写真 をアートに高めた男」	博物館講堂	12月23日(土)	250	18
		《ギャラリートーク》《ギャラリートーク》 テーマ展示Ⅳ とっとり美術散歩 日本画・書・工芸	博物館展示室	1月6日(土)	6	6
		《ワークショップ》子ども向けワークショップ[2週連続]紙コップでアート!	博物館ホール・立体展示スペース	1月13日(土)		30
		《ワークショップ》子ども向けワークショップ[2週連続]紙コップでアート!	博物館ホール・立体展示スペース	1月20日(土)		38

区分	部門	テーマ	場所	期日	定員	参加人数
		《講演会・トークセッション》企画展関連 特別講演会Ⅰ福岡から再訪するモダンアート	博物館講堂	2月3日(土)	250	52
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」対話型鑑賞	博物館展示室	2月9日(金)		45
		《講演会・トークセッション》企画展関連 トークセッション自作を語る	博物館講堂	2月10日(土)		48
		《ギャラリートーク》企画展関連 ギャラリートークモダンアート再訪ダリ、ウォールから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展	博物館展示室	2月17日(土)	40	35
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」	博物館展示室	2月23日(金)		14
		《アートセミナー》企画展関連 アートセミナーモダンアートとその外部	博物館講堂	2月24日(土)		30
		《アートセミナー》企画展関連 アートセミナー社会とアートと近代(モダン)について	博物館会議室	3月3日(土)		12
		《ギャラリートーク》「モダンアート再訪」対話型鑑賞	博物館展示室	3月9日(金)		29
		《講演会・トークセッション》企画展関連 特別講演会Ⅱ描かれた身体：自分のからだ、他者のからだ	博物館会議室	3月10日(土)		34
		《ワークショップ》アートの種まきプロジェクト#1 ワークショップ見よう、知ろう、美術館のたつところ。ーまずは、「くらよし」を歩いてみようー	倉吉市	3月11日(日)		26
		《ギャラリートーク》企画展&テーマ展示 ギャラリートーク2 本立て ① モダンアート再訪 ダリ、ウォールから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展 ② とっとり美術散歩 油彩画・彫刻	博物館展示室	3月17日(土)		32
		《ギャラリートーク》ギャラリートーク美術常設展示クロスング！前田寛治×植田正治	博物館展示室	3月24日(土)		6
		《ワークショップ》子どもも大人もワークショップらくがきばんざい！ーお花見弁当編ー	博物館講堂	3月31日(土)		206
サイエンスレクチャー		計2件			500	140
		遺跡の鳥のサイエンスー鳥取市・青谷上寺地遺跡の骨からペルー・ナスカの地上絵までー	博物館講堂	8月6日(日)	250	70
		宇宙と深海とすごい生き物たち～「はやぶさ」を見た！深海へ行ってきた！鳥取で大発見した！～	博物館講堂	9月16日(土)	250	70
総計					7,180	9,616

平成 29 年度調査研究事業の取組内容

地学分野

- ・鳥取県の地形地質と化石に関する調査研究
平成 29 年度～31 年度 担当：田邊・榊山 共同研究者：山名
成果発表形態：論文、常設展示
- ・谷口正夫・遠藤勝壽地学標本コレクションの整理及び調査研究
平成 27 年度～30 年度 担当：田邊・榊山 共同研究者：なし
成果発表形態：論文（当館研究報告）

動物分野

- ・鳥取県の昆虫相と昆虫の分類に関する調査研究
平成 29 年度～31 年度 担当：川上 共同研究者：立田晴記（琉球大学）
成果発表形態：論文、常設展示
- ・鳥取県の動物相と動物の分類に関する調査研究
平成 29 年度～31 年度 担当：一澤 共同研究者：鶴崎展巨（鳥取大学）他
成果発表形態：論文、常設展示
- ・鳥取県沿岸の漂着動物に関する調査研究
平成 29 年度～29 年度 担当：一澤・川上 共同研究者：林耕介（鳥取西高）他
成果発表形態：論文（当館研究報告）、常設展示

植物分野

- ・鳥取県の植物相と植物の分類に関する調査研究
平成 29 年度～31 年度 担当：清末 共同研究者：浅井康宏（東京歯科大学）
成果発表形態：論文（当館研究報告他）、常設展示
- ・田中昭彦植物標本コレクションの整理及び調査研究
平成 29 年度～29 年度 担当：清末・米澤 共同研究者：田中昭彦（寄贈・採集者）
成果発表形態：目録

考古分野

- ・縄文土器製作技術の調査研究
平成 27 年度～32 年度 担当：酒井 共同研究者：なし
成果発表形態：展示、体験事業
- ・鳥取県内の原始・古代の遺跡の調査研究
平成 27 年度～32 年度 担当：酒井 共同研究者：なし

成果発表形態：展示

歴史分野

- ・ 県内の石造物調査研究

平成 28 年度～33 年度 担当：山本 共同研究者：新鳥取県史編さん室・岡村吉明

成果発表形態：報告書、展示

- ・ 山陰地方ゆかりの宸筆の研究

平成 28 年度 33 年度 担当：山本 共同研究者：未定（東大史料編纂所を検討）

成果発表形態：報告書、企画展示

- ・ 鳥取県の貿易陶磁に関する調査研究

平成 28 年度～33 年度 担当：山本 共同研究者：文化財課・中森祥

成果発表形態：展示、報告書

- ・ 池田光政に関する調査研究

平成 27 年度～29 年度 担当：来見田 共同研究者：岡山県立博物館、伊藤康晴

成果発表形態：展示

- ・ 鳥取藩政資料およびそのデジタル化に関する調査研究

平成 27 年度～32 年度 担当：大嶋、浜橋、酒本 共同研究者：なし

成果発表形態：研究報告

- ・ 鳥取県内の戦争遺跡に関する調査研究

平成 26 年度～30 年度 担当：大嶋 共同研究者：なし

成果発表形態：展示、報告書

- ・ 鳥取県の酒造業に関する調査研究

平成 28 年度～33 年度 担当：大嶋 共同研究者：なし

成果発表形態：展示

民俗分野

- ・ 鳥取県内の狛犬に関する調査研究

平成 22 年度～32 年度 担当：千葉 共同研究者：石田敏紀

成果発表形態：データベース

- ・ 鳥取県内の社寺の棟札に関する調査研究

平成 24 年度～34 年度 担当：福代 共同研究者：藤木竜也（千葉工業大学准教授）

成果発表形態：研究報告、展示

- ・大山の信仰に関する調査研究
平成 28 年度～30 年度 担当：福代 共同研究者：なし
成果発表形態：展示

近世美術分野

- ・「鳥取藩絵師・土方稲嶺に関する調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：山下 共同研究者：なし
成果発表形態：展覧会

近代美術分野

- ・「日本の 1950 年代美術について多面的研究」
平成 29 年度～33 年度 担当：尾崎、林野
共同研究者：埼玉県立近代美術館、三重県立美術館、高知県立美術館、新潟県万代島美術館
成果発表形態：研究会、論文、展覧会
- ・「鳥取県ゆかりの近代画家に関する調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：林野 共同研究者：なし
成果発表形態：セミナー、論文、展覧会
- ・「日本画家、菅楯彦に関する調査研究」
平成 27 年度～29 年度 担当：林野 共同研究者：なし
成果発表形態：論文（成果によっては学会発表）
- ・「日本画家、小早川秋聲に関する調査研究」
平成 27 年度～32 年度 担当：林野 共同研究者：なし
成果発表形態：セミナー、展覧会、論文
- ・「鳥取県出身の彫刻家・長谷川塊記に関する調査研究」
平成 32 年度～35 年度 担当：三浦努 共同研究者：未定
成果発表形態：論文、展覧会

現代美術分野

- ・「福嶋敬恭の作品の展開に関する調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、展覧会
- ・「鳥取県ゆかりの現代美術作家に関する調査研究」
随時 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：展覧会

- ・「現代美術作品による制度批評および社会に介入する芸術についての調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：論文、企画展

- ・「地域型アートプロジェクトにおける批評とキュレーションに関する調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：赤井 共同研究者：小泉元宏（立教大学）
成果発表形態：論文、展覧会、口頭発表

写真分野

- ・「塩谷定好に関する調査研究」
平成 25 年度～31 年度 担当：赤井 共同研究者：なし
成果発表形態：展覧会

工芸・デザイン分野

- ・「鳥取県にゆかりのある現代の工芸家に関する継続的調査研究」
随時 担当：三浦努 共同研究者：なし
成果発表形態：企画展（平成 27 年度）、セミナー、論文
- ・「手仕事の技術を生かした現代・国内外のデザインに関する調査研究」
随時 担当：三浦努 共同研究者：なし
成果発表形態：エッセイ、セミナー、論文
- ・「山陰の絁織りに関する技法および様式に関する調査研究」
平成 29 年度～37 年度 担当：三浦努 共同研究者：未定
成果発表形態：セミナー、論文、常設展示
- ・「鳥取県出身の工芸家・岡村吉右衛門のスケッチおよびノート類に関する調査研究」
平成 30 年度～32 年度 担当：三浦努 共同研究者：なし
成果発表形態：セミナー、論文、常設展示

美術館教育分野

- ・「『来館者の学び』に関する理論と方法に関する調査研究」
平成 27 年度～30 年度 担当：佐藤 共同研究者：未定
成果発表形態：展示、ワークショップ
- ・「学校・地域連携の可能性とその方法に関する調査研究」
平成 26 年度～29 年度 担当：佐藤 共同研究者：鳥取県中学校教育研究会美術部会、鳥取市立
面影小学校図工部会
成果発表形態：展示、ワークショップ

- ・「地域に根ざしたアートコミュニケーション事業の在り方に関する調査研究」

随時 担当：山本 共同研究者：なし

成果発表形態：ワークショップ

- ・「鳥取県にゆかりのある現代デザイン領域のクリエイター(映像、工業デザイン、服飾等)に関する調査研究」

随時 担当：山本 共同研究者：なし

成果発表形態：展覧会、ワークショップ

<平成29年度研究成果>

【自然担当】

○鳥取県立博物館研究報告において、次の研究を出版・発表した。

「鳥取県沿岸と周辺海域で記録された海洋動物（2014年～2017年）－鯨類、鰭脚類、ウミガメ類、その他特筆すべき海洋動物について－」

- ・鳥取県および近隣域の沿岸で漂着・混獲・迷入等があった大型海洋動物（鯨類、鰭脚類、ウミガメ類、特筆すべき魚類、ダイオウイカ）について、2014年から2017年の間で当館が確認した記録をとりまとめた。一部の記録については状況の詳細や学術的な意義について記述した。

【人文担当】

○鳥取県立博物館研究報告において、館蔵資料を用いた「一字一石塔（宝塔）の造立過程」、「鳥取藩領因幡国岩井郡大庄屋中島家『御用日記』翻刻（その四）を報告した。

○平成16年からボランティア（県史編さん協力員）が解読を進めていた「家老日記」のテキスト全文を平成29年3月にデータベースで公開した。あわせて原本の画像も追加公開した。

【美術担当】

○鳥取県の民藝の振興にも寄与したイギリスの陶芸家バーナード・リーチの仕事の全体像を、日本民藝館が所蔵するリーチ作品を中心に研究し、その成果として企画展を開催すると同時に、鳥取県内の窯場や木工工房、寺院等におけるリーチの活動を調査し、その成果として、日本民藝協会機関誌『民藝』平成29年7月号（775号）「特集 バーナード・リーチと鳥取」誌上に、調査報告「鳥取におけるバーナード・リーチの活動」を発表した。

○福岡市美術館が所蔵する近現代美術作品をもとに、ヨーロッパとアメリカ、日本のモダンアートに見られる諸相について研究し、その成果として企画展「モダンアート再訪 ダリ、ウォーホルから草間彌生まで 福岡市美術館コレクション展」を開催した。同展は当館が立ち上げ、入館者や関係者から高い評価を得た。今後は埼玉、広島、横須賀にも巡回する。

鳥取県ミュージアム・ネットワーク(T.M.N.) 美術館等協力連携計画の策定について

県民のみなさんが県内どこにいても美術館のサービスが享受できるよう、また、「とつとりのアート」の県外への発信を強化するため、県内の美術館や博物館等で構成する「鳥取県ミュージアム・ネットワーク」を通じて、県立美術館を拠点に、美術系文化施設との協力連携の取組みを進めます。

1. 平成29年度、T.M.N.に美術館等連携計画検討委員会を設け、以下の日程で委員会を開催し、別紙のように「美術館等協力連携計画」を策定した。
 - (1) 第1回委員会（8月31日・倉吉未来中心にて開催）：ネットワークの現状と課題を分析
 - (2) 第2回委員会（10月24日・倉吉博物館にて開催）：協力連携計画骨子案について協議
 - (3) 第3回委員会（12月20日・北栄町中央公民館にて開催）：協力連携計画とりまとめに向けた協議等
 - (4) 第4回委員会（平成30年3月8日・倉吉未来中心にて開催）：協力連携計画最終案の確定、その他必要事項検討等
2. 協力連携計画策定に参加した館
 - ・鳥取県立美術館（事務局）
 - ・鳥取民藝美術館、渡辺美術館、倉吉博物館、北栄町北条歴史民俗資料館（北栄みらい伝承館）、米子市美術館、伯耆町立写真美術館（植田正治写真美術館）、日南町美術館

鳥取県ミュージアム・ネットワーク 美術館等協力連携計画

美術館等協力連携計画検討委員会

人口減少社会が深刻化していく中で、地方創生や移住定住に取り組んでいる本県においては、県内各地に所在する美術館等が、美術・芸術活動等を通じて本県の魅力度の向上を図ることによって、より一層貢献することが求められている。そのため、県民すべての芸術文化面でのサービスの享受と参画機会の創出及び県外へのとっとり文化の発信強化の視点から、各館の協力連携の在り方を見つめなおし、より効果的な協力連携の取り組みを、実現可能なところから取り組んでいくことが必要である。

よって、新県立美術館の整備を一つの契機として活かすために、鳥取県の美術館・博物館等で構成する鳥取県ミュージアム・ネットワーク(以下「T.M.N.」という。)内に、美術館等協力連携計画検討委員会(以下「委員会」という。)を設け、上記の目的に資する美術館等の協力連携の取り組みを計画(以下「協力連携計画」という。)として定めるものである。

1 本県の美術館等の活動の現状及び課題

これまで、本県内の美術系のミュージアムが継続的に直面してきた主な課題は、スタッフの数や予算の不足、収蔵庫やその他管理スペースの狭隘化、県内の各種教育機関や県内外のミュージアムとの連携不足などである。これらは、本県に限らず国内の多くのミュージアムが抱える課題であるが、とくに地方創生や移住定住に積極的に取り組んでいる本県においては、各地域で活動するミュージアムのソフトパワーを強化して、県内全域をより上質な芸術文化サービスが享受できる環境(=魅力ある地域)に近づけていくことが要請されていると認識するものである。

2 望ましい協力連携の姿(ネットワーク強化の方向性)

1. の課題(要請)を解決(対応)していくため、T.M.N.事務局(美術部門)が中心的な役割を担いながら、取組の大きな枠組みとして「人材育成・支援」、「各館所蔵品の共同的活用・情報発信促進」、「教育支援」を掲げ、各枠組みごとに具体的な協力連携事業を展開していく。

○加盟館相互の連携のイメージ(概念図) → 最終頁に【連携参加館の位置関係】掲載

3 協力連携のための具体的な取り組み

(1) 人材育成・支援

T.M.N.加盟館(主に美術系)学芸員等の個々のスキルアップを図るため、情報交換や共同研究、合同研修の機会を積極的に設定する。また、学芸員同士の日常的な相談協力体制の構築のため、ネット環境等を活用しながらディスカッションを行ったり、各自が持っている美術に関係する様々なノウハウを共有できる仕組みづくりを推進する。

- ① 学芸員同士で最新の専門的知識や情報を共有する情報交換会の開催
- ② 外部講師による美術展示の方法論や最新設備の研究等に関する研修会の開催
- ③ 特定のテーマに関する学芸員による研究会の開催
- ④ 学芸員のメーリングリスト等を作成し、様々な情報を日常的共有するシステムを構築 など

(2) 各館所蔵品の共同的活用・情報発信促進

新県立美術館の機能を活かしながら、館の枠を越え、各館の所蔵作品を横断的に捉えることにより、これまでにない切り口の展覧会や所蔵品活用事業を共同で企画実施する。また、各館の所蔵作品の魅力を多くの県民に享受してもらうとともに、情報発信促進に資するため、横断的かつ効率的な所蔵作品デジタルアーカイブ化・データベース化の構築・運用を図ることとする。

- ① 各館の代表的なコレクションや特色ある普及活動等を紹介・実践する企画展の開催
- ② 各館の収蔵作品で構成する共同企画展や、年度ごとに設定した共通テーマによる展覧会の開催
- ③ 各館の代表的コレクションをデジタルアーカイブ化し、各館に設置したディスプレイ機器等で来場者が検索し鑑賞できるシステムの構築
- ④ 各館の所蔵作品の横断検索等が可能なデータベース（「文化遺産オンライン」の地方版のようなイメージ）の構築
- ⑤ 県立美術館を会場とした加盟館所蔵作品展の開催（例：「鳥取民藝美術館所蔵品展」等） など

(3) 教育支援

県内の幼児・児童・生徒の美術との触れ合いや美術を通じた学び及び美術館利用の促進に資するため、学校等の教員と学芸員との合同研修や、美術館での鑑賞マナー確立も視野に入れた美術鑑賞プログラムの共同開発等、美術ラーニングセンター（仮称）の機能を活かした取り組みを行う。

- ① 学校教員と美術館学芸員による合同研修会・鑑賞プログラム等開発研究会の開催
- ② 「とっとり子育て応援パスポート」対象者への入館料割引又はプレゼントの配布の検討 など

(4) その他

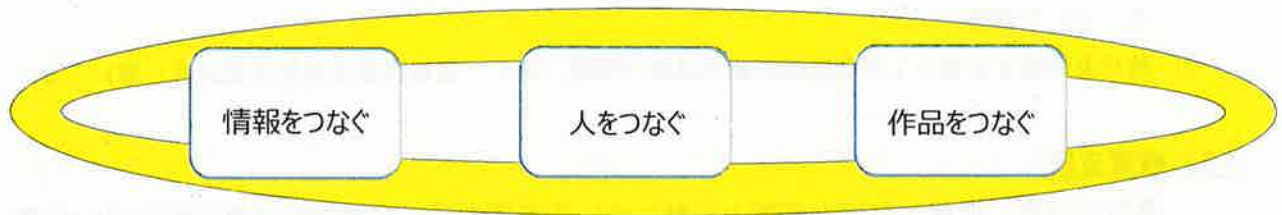
各館共通のスタンプラリー、年間パスポートなど、いわゆる文化ツーリズム促進に資する各種プログラムの共同開発を行う。

- ① 各館共通のスタンプラリー、年間パスポートなどの開発・展開
- ② 各館が独自に行う企画展やイベント等について、集約的に告知する方法（共同チラシ作成等）の検討 など

4 計画策定後の具体的な運用

協力連携計画策定後は、後継の美術館等協力連携推進委員会（仮称）を組織し、3. に掲げた取り組みの事業化にかかる意思決定を行う。また、T.M.N.加盟館の学芸員等から構成する後継委員会の専門部会は、定期的を開催する会議、および必要に応じて設置するワーキンググループ等により、3. の取り組みの具体的な内容を検討・企画立案し、事業化を図る。

【連携参加館の位置関係】



平成29年度博物館資料アドバイザー派遣事業実施状況

◎平成29年度は以下の活動を行った。

取組館名(市町村名)	担当アドバイザー(姓のみ)
北条歴史民俗資料館(北栄町)	◎日置、小山、眞田、田村
琴浦町歴史民俗資料館(琴浦町)	◎眞田、小山
日野町歴史民俗資料館(日野町)	◎田村、小山
江府町歴史民俗資料館(江府町)	◎小山、眞田

(参考)

【アドバイザー名簿】……氏名50音順。本人から了解が得られた情報のみ掲載。

氏名	現所属・職	前職等	専門(年代等)
こやま ふみお 小山富見男	新鳥取県史編さん委員(現代部 会長)、鳥取地域史研究会長	—	近現代
きなた ひろゆき 眞田 廣幸	—	倉吉博物館館長、倉吉市教育 委員会文化財課長	仏教考古学
たむら たつや 田村 達也	—	鳥取県立公文書館専門員、鳥取県 立図書館専門員、県立高校教諭	近現代
ひおき くめざえもん 日置象左エ門	—	新鳥取県史編さん専門委員	日本中世史 (文書中心)

【平成29年度の活動概要】

◎北栄町

北条歴史資料館では、喫緊の課題として亀谷収蔵庫の資料の活用の問題がある。平成29年度は亀谷収蔵庫の大栄歴史民俗資料館の旧蔵民俗資料を中心に、小山氏が民俗資料の整理・照合について助言を行った。また、考古資料の整理については眞田氏が、歴史資料については田村氏・日置氏が視察と助言を行った。

◎琴浦町

琴浦町歴史民俗資料館は古布庄小学校に収蔵されている民俗資料の整理と移転の問題が課題である。この資料群について、小山氏が中心となり助言・調書の作成などを行った。また、眞田氏は琴浦町所蔵の考古資料の保存・展示などについて助言を行った。

◎江府町

江府町立歴史民俗資料では収蔵スペースの問題に加え、現在の展示についても改善を図りたいということであり、小山氏が展示の改善計画についてアドバイスを行った。

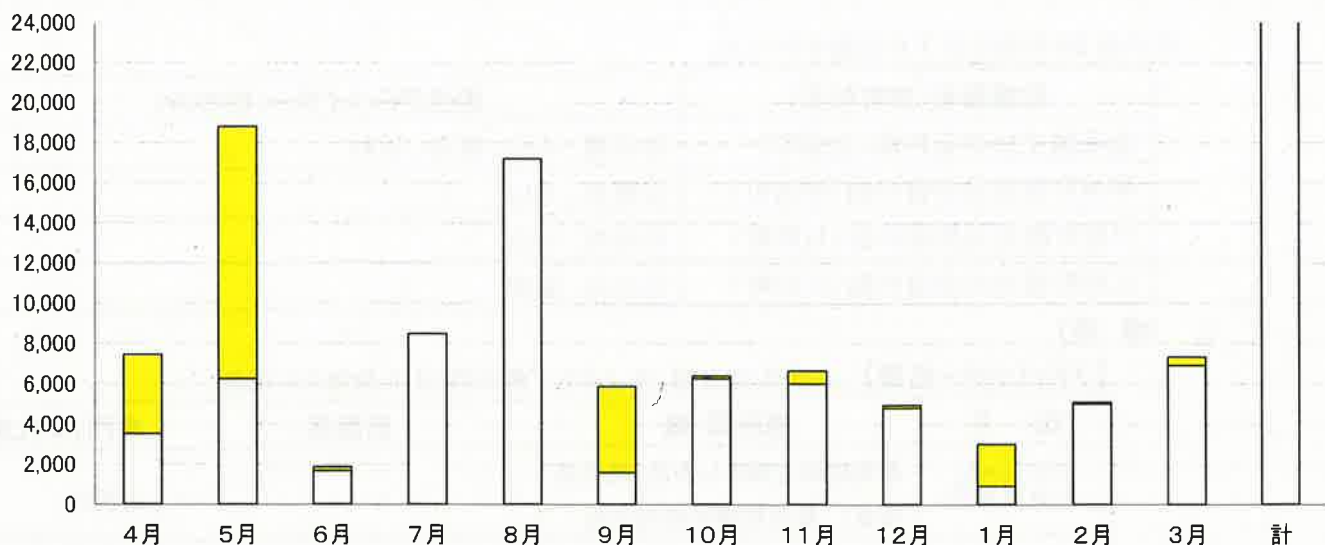
◎日野町

日野町歴史民俗資料館は施設内のステージ上に仮置きされている西部地震で運び込まれた民俗資料や、未整理の歴史資料の処遇が問題になっている。田村氏は歴史資料の整理について助言を行い、小山氏は民俗資料の収蔵や活用について助言を行った。

博物館入館者の状況

【鳥取県立博物館利用者数】

＜平成30年3月31日現在＞

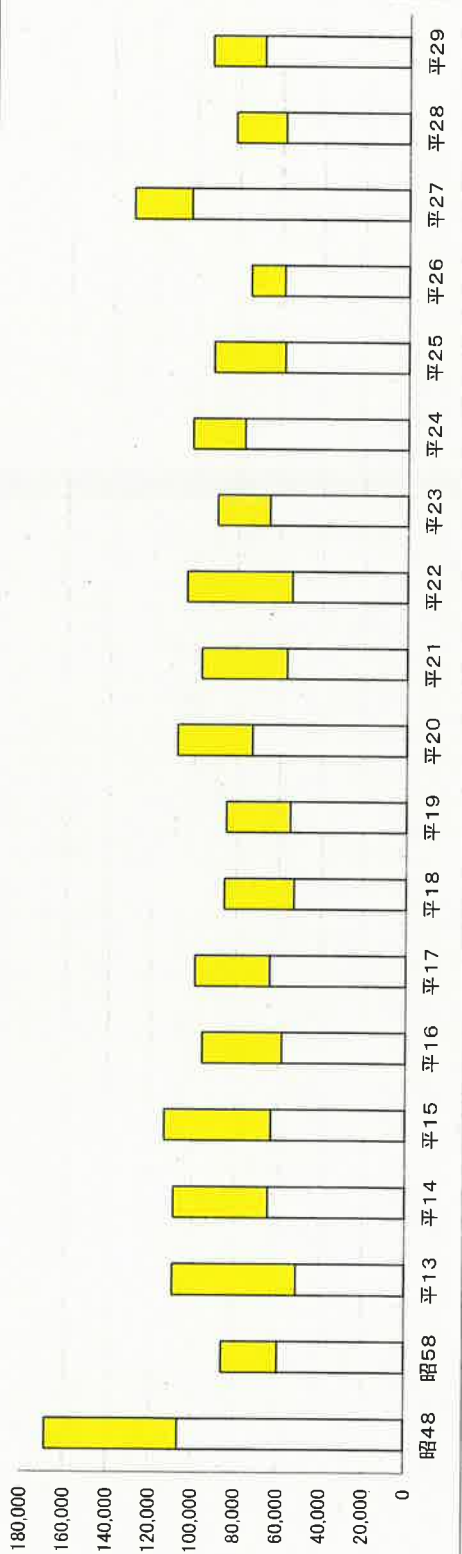


区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
来館者	常設展(A)	1,530	2,266	882	4,079	8,163	1,262	3,435	3,237	2,510	727	2,128	3,545	33,764
	企画展(B)	1,704	3,699	634	4,058	8,460		2,477	2,418	2,071		2,687	3,006	31,214
	普及活動(館内)(C)	228	197	88	289	508	273	305	320	198	166	170	350	3,092
	研究相談(D)	64	94	61	66	75	59	49	40	25	21	17	26	597
	小計	3,526	6,256	1,665	8,492	17,206	1,594	6,266	6,015	4,804	914	5,002	6,927	68,667
	県展・ジュニア県展(E)						4,018				1,963			5,981
	貸館利用者数(F)	3,933	12,554	198	0	0	265	134	637	142	123	94	415	18,495
	総来館者数	7,459	18,810	1,863	8,492	17,206	5,877	6,400	6,652	4,946	3,000	5,096	7,342	93,143
普及活動(館外計)	6	189	2,060	410	1,090	739	395	230	298	235	88	157	5,897	
普及活動(館外講座等)(G)	6	189	332	410	270	236	272	230	298	235	88	157	2,723	
普及活動(移動博物館等)(H)	0	0	1,728	0	820	503	123	0	0	0	0	0	3,174	
博物館利用者総計	7,465	18,999	3,923	8,902	18,296	6,616	6,795	6,882	5,244	3,235	5,184	7,499	99,040	
うち博物館主催事業利用者(E, Fを除く)	3,532	6,445	3,725	8,902	18,296	2,333	6,661	6,245	5,102	3,112	5,090	7,084	74,564	
実績	常設展・企画展(A)+(B)	3,234	5,965	1,516	8,137	16,623	1,262	5,912	5,655	4,581	727	4,815	6,551	64,978
	普及事業(C)+(D)+(G)	298	480	481	765	853	568	626	590	521	422	275	533	6,412
	計	3,532	6,445	1,997	8,902	17,476	1,830	6,538	6,245	5,102	1,149	5,090	7,084	71,390

博物館入館者の状況

【鳥取県立博物館利用者数】

＜平成30年3月末日現在＞



昭48 昭58 平13 平14 平15 平16 平17 平18 平19 平20 平21 平22 平23 平24 平25 平26 平27 平28 平29

区分	昭48	昭58	平13	平14	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	備考
常設展(A) (含旧正面展)	55,723	33,937	39,686	32,226	28,346	31,100	27,735	35,727	24,916	32,917	26,438	26,889	34,528	39,817	30,933	31,910	52,195	31,582	33,764	
企画展(B)	47,579	24,228	8,619	29,153	32,012	23,199	33,018	14,941	27,244	37,097	27,319	25,411	28,937	36,989	24,312	24,261	47,508	24,367	31,214	(5)
普及活動(館内)(C)	1,700	559	2,073	2,348	2,292	3,145	2,271	1,656	2,093	2,322	2,551	1,943	1,745	280	3,001	2,263	2,727	2,157	3,092	
研究相談(D)	1,251	936	621	780	626	918	1,127	472	577	404	416	295	236	182	350	485	437	552	597	
小計	106,253	59,660	50,999	64,507	63,276	58,362	64,151	52,796	54,830	72,740	56,724	54,538	65,446	77,268	58,596	58,919	102,867	58,658	68,667	
県展(E)			4,859	4,426	4,918	4,673	3,806	4,121	3,847	3,686	3,830	3,761	4,100	3,414	3,826	3,847	4,135	4,357	5,981	鳥取会場のみ
貸館利用者数(F)	62,320	26,166	53,238	39,822	45,306	32,461	31,146	28,729	26,192	31,625	36,301	45,695	20,269	21,001	29,548	11,887	23,171	19,074	18,495	
総来館者数	168,573	85,826	109,096	108,755	113,500	95,496	99,103	85,646	84,669	108,051	96,855	103,994	89,815	101,683	91,970	74,653	130,173	82,089	93,143	
普及活動(館外)(G)	608	3,656	11,773	7,382	11,521	4,820	24,926	24,276	38,759	7,588	8,702	3,452	10,191	2,852	4,397	8,425	6,972	7,653	5,897	
博物館利用者総計	169,181	89,482	120,869	116,137	125,021	100,316	124,029	109,922	123,628	115,649	105,557	107,446	100,006	104,535	96,367	83,078	137,145	89,742	99,040	
うち博物館主催事業利用者 (E、Fを除く)	106,861	63,316	62,772	71,889	74,797	63,182	92,883	81,193	97,436	80,338	65,426	57,990	75,637	80,120	62,993	67,344	109,839	66,311	74,564	H17~19のみ県展を含む